



KOHARADA
150th Anniversary



←ホームページもご覧ください

「平和 希望 努力」小原田小だより

かがやく 150 周年 ここから未来へとび立て 平和 希望 努力の 小原田っ子

令和6年度 No.10
令和6年5月17日
郡山市立小原田小学校
文責 校長 佐久間誠

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



児童の「交通事故」「不審者被害事故」等の事故ゼロの実現に向けて



学校では、安全・安心を第一に考え、「子どもの事故防止」について指導を行っています。

5月になると、全国的に交通事故が増加する傾向にあります。交通事故防止については、道路の横断の仕方と飛び出しをしないことについて繰り返し指導を行っています。また、自転車に乗る時にヘルメットを着用することの大切さも指導し、自転車に乗るときは全員が必ずヘルメットを着用するように指導しています。



- 道路では遊ばない
- 飛び出しはしない
- 横断歩道を渡る、横断歩道を渡るときは「車が来ないこと」や「車が止まったこと」を確かめてから渡る
- 自転車に乗るときはヘルメットをかぶる

なお、郡山市内では、下校中の交通事故が多く発生しています。子どもたちの下校の様子を見ていて危険なときは、その場で声をかけていただくとともに、学校にもお知らせください。

不審者による被害は、子どもの命にかかわる重大事故につながる恐れがあります。全国的に不審者による被害は夏に増える傾向にあります。そこで、「いかのおすし」を徹底すること、「防犯ブザーを携帯する」こと、できるだけ「複数で行動する」ことを繰り返し指導していきます。

【登下校中の不審者による事故防止に向けて】

- できるだけ一人での行動を避け、複数で行動する
- できるだけ人通りの多い道路を通るようにする
- 「防犯ブザー」を必ず携帯し、危険を感じたら防犯ブザーを鳴らす
- 「いかのおすし」を守って行動する

【帰宅後の不審者による事故防止に向けて】

- 午後5時までに家に帰る
- 外での一人遊びをしない。
- 「誰と」「どこで」「いつ帰るか」を家の人に必ず伝えてから出かける
- 知らない人を自宅に入れない
- 夜間の不要な外出は控える



また、これから暑い日が続くことが予想されます。暑くなると心配されるのが熱中症です。体が暑さに慣れていないため、熱中症の増加が心配されます。

子どもたちは元気いっぱいですが、活動に夢中になって水分補給を忘れてしまったり、気持ち悪くなるまで活動が続けてしまったりする姿も見られます。

学校では、熱中症を防ぐために「暑さを避ける」「こまめな水分補給をする」「暑さに備えた体づくり」を進めていきます。熱中症に気を付けていきますので、水分を多めに持たせてくださるようお願いいたします。

事故から子どもたちを守るため、学校と家庭で子どもたちに、繰り返し指導を行っていきたいと思います。ご家庭でも、事故に遭わないための約束を話し合ってください。